

優秀賞(第1部・第2部)、最優秀新人賞、優秀新人賞(第1・2部共通)

優秀賞

第1部 (課題部門)

中財 原田ちよ子 愛知県



長くできており、舞台で使うことはできます。中財の顔は難しいがこの作品は角度も良い、しかし墨いりがない、電子のままで顔をしています。もう一度中財の表情を研究してください。

小面 亜田修三 兵庫県



フレ面として舞台で使う事は難しいがこの作品は角度も良い、しかし墨いりがない、電子のままで顔をしています。この顔はフレ面として長くできていると思います。

中財 境 和義 福岡県



顎りは長く、顔の表情は良いのですが、色彩が弱い、この色彩では舞台で使う気がしなくなる、もっと自然感じの色彩が必要です。おいしい作品です。

第2部 (自由部門)

石工財 山本雄山 兵庫県



舞台で使えますが、石工財で使う時は、直立で、頭の力も借りながら使う事が多く、表情的にも慣れた顔が必要とされます。それだけに、高いレベルの顔が求められ、打つのは難しい面です。色彩は色々ありますが、鼻が目立ちすぎます。重いです、もう少し軽くしてください。

小面 塚田和夫 大阪府



長くできています。しかし、印象が悪い、小面は若々しく表情もしっかりとっています。この面は鼻や口の部分がぼんやりして引き締まったところがあります。全体的には良いので、フレ面としては舞台で使えます。

蟹 大南 真 兵庫県



舞台に掛けます。上手です。しかしの登場時間は短く、一瞬のオーバーとした力強さが求められます。力強さはあるのですが、まだ足りません。色彩の構成が悪くて、他の強さを亡くしているようです。色は結果としては良いのですが、顔のくりよりも上部より過ぎのきらいがあります。口も頬も良い。

獅丸 宮崎 玉山 京都府



舞台では使えますと思いますが、色が少し工夫が要ります。口から下の表情が離れており、程しさがない、鼻から上は良いのですが、表情的には良いと思います。

最優秀新人賞

小面 恵美 みわ子 兵庫県



舞台では使えますと思いますが、色が少し工夫が要ります。口から下の表情が離れており、程しさがない、鼻から上は良いのですが、表情的には良いと思います。

優秀新人賞

童子 板井千鶴子 愛知県



舞台で使えますが、もう一度工夫がほしい。面白い出来です。顔色は少し墨すぎると思いません。黒髪を着けて舞う姿を想像してください。仕立ても少し小さい。想ねた事ですが顔に觸るには必要な事で、だから工夫してください。

般若(鬼) 後藤 浩二 大分県



能舞台で使えます。この表情では黒髪なりに使えます。口の開きの表現が鋭くシャープさがありません。気になります。般若の鼻は白・赤・黒により異なります。鼻渡りなども含めて研究してください。

獅丸 海老原 彩 鹿児島県



長くできています。舞台で使えない事はないが、眉右口も鼻もバランスを崩しているように感じます。その点に注意して行なれると良くなると思います。

囃吹 伊藤 稔 愛知県



顔は左右対称ではありません。人間の顔も必ず非対称で、左右対称は不自然なのです。でも左右対称になっているのは不自然です。その点をまず考えて打ってください。上手にできていますが左右の違いを強調すれば良くなるでしょう。顔は少し窮屈ですが、鼻の顔はよく、当たりも良いです。

奨励賞

1部(課題部門)

中財

松尾芳樹(大阪府)



神体

松尾芳樹(大阪府)



御長

松尾芳樹(大阪府)



小獅子

富田隆之(広島県)



増女

谷 宜子(滋賀県)



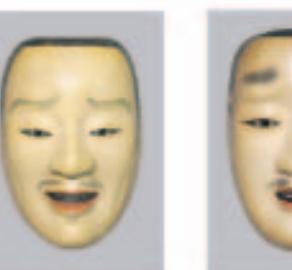
小面

松本二三年(福岡県)



今若

寶島光洋(神奈川県)



中将

加地幹生(大阪府)



祖母

亀井紀夫(福岡県)



2部(自由部門)

姥

首藤信重(神奈川県)



小面

川井郁司(兵庫県)



若女

坪西國廣(福岡県)



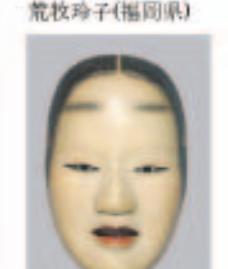
千種怪士

富田時弘(大阪府)



甘柿櫻惑尉

後藤浩二(大分県)



小飛出

辻本和仁(大阪府)



大鹿見

藤田大東(兵庫県)



岩女

藤田大東(兵庫県)



小獅子

宮崎玉山(京都府)



小獅子

田中考洋(京都府)



中鹿見

山本益穂(兵庫県)



增女

荒牧玲子(福岡県)

